

ひろば いきいき広場

平成27年5月15日

No.25

枚方市子ども青少年課

電話 072-841-1375

(ダイヤルイン)

FAX 072-843-2244

アドレス:

kodosei@city.hirakata.osaka.jp

四月に新年度がスタートしましたが、この四月には大阪府議会議員選挙、枚方市議会議員選挙が行われ、さらに枚方市長選挙、大阪府知事選挙が予定されています。このようなあわただしさの中ですが、今年度も四月から枚方子どもいきいき広場（以下「いきいき広場」と記載）が枚方市内四十五小学校区で開催されています。

さて、「いきいき広場」も五年目を迎えました。この活動で子どもたちは多くのことを体験し、多くのことを学んでいます。そして、子どもたちは参加して「楽しかった」「来てよかった」との感想を聞かせてくれました。これも地域や学校・保護者の皆様方の協力によるものと感謝いたしております。

この「いきいき広場」ではこれからの時代を担う子どもたちの「生きる力」すなわち、これから生きていく中で起こる様々な問題や困りごと等に自分で立ち向かっていくこと。そして、友達をはじめとして、周りの人を大切にしながらいっしょに喜びあえる温かい心ももてること。等々の事を目指して、各校区で児童健全育成事業を実施する団体に実施していただいています。

そしてまた、「いきいき広場」にはご家庭の協力も必要です。保護者の皆様にもぜひとも参加していただきたく存じます。実施団体に子どもを預けるといふ考えではなく、保護者の皆様方も積極的に参加していただくことをお願いいたします。

最後になりましたが、本事業を推進していただいています各実施団体の皆様のご尽力に、心よりお礼申し上げます。

枚方市子ども青少年課

「保護者の皆様へ」

「いきいき広場」は次の要領で実施しています。ご協力をお願いいたします。

【実施団体】市長が認定した団体が、企画運営しています。

【実施日時】小学校がお休みの土曜日等に行います。具体的な活動時間・内容は小学校で配られるプログラムをご覧ください。

【対象】お住まいの小学校区に在籍または居住する小学校一年生〜六年生です。

【活動の場所】小学校の図書室・体育館・運動場などを利用して実施します。

【参加方法】

●小学校で配られるプログラムの参加カードに必要なことがらを記入し事前に小学校に提出してください。なお、事前に参加カードが出されていない場合は、児童の安全を確保するために参加することができないことがありますのでご注意ください。

※活動に伴う個人的な材料費・教材費等は、実費負担を基本としています。（参加費を徴収する場合、原則として活動当日にお持ちいただきます。詳しくは、小学校で配られるプログラムをご覧ください。）

●活動内容によっては、お茶・うわぐつ・タオル・帽子・筆記用具・自由帳・色鉛筆等の持参が必要です。

●「いきいき広場」活動終了後は、児童の安全を図るために、速やかに帰宅してください。また、保護者が迎えに来るなど、ご家庭で児童の安全確保に配慮してください。

【参加についてお願い】

●ルールを守らずに活動を妨げたり途中で抜け出すなど、活動の進行や児童の安全確保に影響がある場合は参加をお断りすることがあります。

●インフルエンザ等で学級閉鎖・学年閉鎖となっている当該クラスの児童は、感染拡大防止等のために参加していただくことができません。また、インフルエンザ等の罹患児童の兄弟・姉妹も参加できません。

●障害のある児童が参加される場合、安全確保の観点から、保護者の方やサポーターによる介添えをお願いしています。保護者の方が同伴の上、活動時間内に直接実施団体までご相談ください。

●児童の「いきいき広場」への行き帰りにおける自転車の利用は禁止としています。

★「いきいき広場」における事故・保険等については、二ページに記載しています。ご覧ください。

川越校区

子どもいきいき広場

川越校区子どもいきいき広場は「川越ふれあい活動」として年間三十六回、地域とPTAが協力して楽しい有意義なプログラムを企画し実施しています。年二回の歩こう会では、地域のおっちゃん・おばちゃん達と史跡めぐりや自然観察を通じて子ども達とふれあい世代間交流を図っています。

昨年、京都市市民防災センターへ地域の方々と体験学習に行ってきました。強風体験では、風が出てくる部屋に入り徐々に風速が強くな



り、三
十メー
トルで
は何か
につか
まらな
いと飛
ばされ
そうで
す。実
際には
いろいろ
のなが
んでく
るの、
で、家
から出
ない事

です。次にビルの三階から火災が発生し避難する訓練です。煙の中、避難誘導灯の矢印に従って脱出する訓練です。旅に行つたときは、避難経路を確認しておく、煙の中では、姿勢を低くして非難すること、避難の時は、「おはしめて」です。「お」は押さないこと、「は」は走らないこと、「し」は静かに、



「も」は戻らないこと、「て」は低学年から優先すること、弱者を先に避難させる事が避難の心得です。そのあと消火訓練、地下街での水害に遭う体験、震度5の地震体験など学校生活では味わえない災害体験をしました。



子どもたちもスタッフも、「子どもいきいき広場」での川遊び・ぶどう狩り・ソーメン流し・パトミントン・料理教室・ドッジビーなど、校区の実態に合わせ、創意工夫しながら、さまざまな行事を取り入れ参加する子どもたちの笑顔を楽しみに、地域で運営しています。いきいき広場での心の触れ合いが、地域の活性化になっていると思います。

『保護者の皆様へ』 (二ページより)

【事故・保険等】

●「いきいき広場」実施中に起こったけが・事故については、実施団体の責任は傷害保険の範囲内となります。保険の範囲を超えて責任を負うことができませんので、ご了承ください。なお、けが等が発生した場合、実施団体は保護者へ連絡すると共に、応急手当を行います。

(必要に応じて、救急車を呼ぶ、あるいは病院への搬送など)

●「いきいき広場」活動中は、枚方子どもいきいき広場活動災害補償保険に加入しています。

(学校の保険及び市民公益活動災害補償保険は適用されません。)

《補償内容》傷害保険

(通院) 二千元/日 (九十日限度)

(入院) 三千元/日 (百八十日限度)

↓初日から適用 (死亡) 二百万円

※その他、手術、後遺障害の補償あり。

学校への行き帰りも対象 (但し通学路等の制限あり)

※保険対象者

…児童、保護者、幼児(活動参加者に限る)

※車での送り迎えにおける事故・ケガは保険対象外となります。

中宮校区 子どもいきいき広場



中宮子どもいきいき広場では年間四十八回、数多くのプログラムを実施しています。実施頻度の高いものとしては茶道教室、和太鼓教室、竹細工教室、楽しい英会話、工作教室、わくわくアート教室、卓球教室などがあり、この中で茶道教室は参加者が最も多く毎回二十名を超える盛況ぶりです。この他、年間二〜三回ながら参加者の多いプログラムとしては、ドッジボール、ボーイスカウト体験、ふしぎ実験教室などがあります。

昨年年度最終日に実施しました午前の「ふしぎ実験教室」午後の「工作教室」の様子を紹介します。

実験教室の第一部は「LEDの不思議」と題してLEDの説明をし、手回し発電機を回すと接続しているダイオードの種類によって、赤、青、緑と違った光が見えることを一人一人が体験し、みんな早く回したりゆっくり回したりして楽しんでいました。第二部は「アールコールロケットを飛ばそう」というテーマで、まず紙コップの底に各

自とんがり帽子状のものを作り付け、空き缶の中へし、アルコールを噴霧した後、その紙ロケットをかぶせて点火する。ポイント勢いよく高く飛ぶこともありますが、プスンと音がして少し浮き上がる程度のこともあり、みんな真剣に成り行きを見守っていました。



工作教室は輪ゴムを使ったグルリンブレスレット作りで、みんな好みの色の輪ゴムを使ってきれいな模様のブレスレットを二〜三本も作って喜んでいました。

平成27年度アドバイザー担当校区一覧

(児嶋アドバイザー)

- 樟葉小・樟葉北小・樟葉南小・樟葉西小
- 船橋小・牧野小・西牧野小・殿山第二小
- 平野小・招提小・小倉小・交北小
- 菅原小・菅原東小・藤阪小・田口山小
- 長尾小・西長尾小・氷室小・中宮北小
- 高陵小・磯島小・殿山第一小

(中西アドバイザー)

- 明倫小・中宮小・山田小・山田東小
- 桜丘小・桜丘北小・津田小・津田南小
- 蹉跎小・蹉跎東小・蹉跎西小・伊加賀小
- 枚方小・枚方第二小・山之上小・五常小
- 開成小・香里小・東香里小・香陽小
- 春日小・川越小

(植田アドバイザー)

市内全校区を担当します。

アドバイザーの贈り物

五年目を迎えた「いきいき広場」です。この一年間に市内四十五校区に於いてのべ千五百回余り開催され、五万九千五百人弱(昨年度は五万九千人余り)の子どもたちが参加しています。これは、平均すると一校区で約三十九名の参加があったことになりました。そして、この「いきいき広場」では食べ物やものづくり、運動など多くの様々な活動が実施されました。

これらは子どもたちが元気に活動するとともに、それを支える地域及びNPOの方々の努力のおかげだと感謝いたしております。

子どもたちは地域の、そして未来への財産です。子どもたちがしっかりと育つよう、みんなで応援しましょう。また、保護者の皆様方には子どもたちが活躍する姿をご覧になっていただきたく存じます。奮ってご参加ください。

また、「いきいき広場」の活動に際し、各校区を三名のアドバイザーが訪問しています。この三名のアドバイザーは担当の校区を訪問して、活動を見守ると共に、いきいき広場に関する様々なことの相談相手になっていきます。本年度も、児嶋 俊和、中西 正一および植田 育司が訪問します。それぞれのアドバイザーの訪問する小学校区は上記の通りです。よろしくお願いいたします。

アドバイザー U

船橋校区

子どもいきいき広場

子どもいきいき広場の活動も五年目になります。が、昨年度は、ふれ愛フリースクエアから子どもいきいき広場と六年間参加してくれた男の子三人が卒業しました。毎年五年生六年生の参加が少ない中で、うれしくもあり、さびしくもありました。

二十七年年度の活動内容も基本、あまり変えませんが、昨年年度の活動を楽しみにしてくれている声を聞くからです。



四月四日 (土) 第一回の活動です。内容は『新聞エコバッグ作り』です。ネーミング通り新聞紙でかばんを作ります。以前にも活動プログラムに取り入れたんですが、出来あがった作品

は、丈夫ですが、いまいち、かわいくありません。「ウーン??」そんなんです。子どもの好きなカラー広告がなかったからです。今回、それならお絵描きしてみようか、何描いたらいい? って言う子もいるだろうな。と、考えている時に、くるくる定規を見つけた。子どもの頃に流行ったなあ、子どもたちも喜ぶかな? と、思い、取り入れました。くるくる定規の使い方は、定規のギアに歯車を置き、歯車の穴にペンを差し込み、円を描くようにギアから歯車が離れないように回します。ボールペンも使い慣れていないので、難しいようです。すつこく集中して描いていました。十二時だよと声をかけても、まだ描いていません。実は、私も家で試作を何個も作りました。この様な感じで、日々活動の内容を考え、楽しんでいませう。子どもだけでなく、大人の参加も増えたい



熱中症の対策

五月も半ばで、気温が高くなる季節になりました。これからは三〇度以上の暑い日が多くなり、日頃元気な子どもも体調を崩しやすいものです。体調が悪いと体温調節能力が低下します。熱中症の事故は体調が関係していることが多くあります。疲労・発熱・かぜなど体調が悪い場合には無理に運動しないことが大切です。熱中症は体の体温調節や発汗作用と関係していますから、屋外だけで起こるものではなく屋内にいても起こります。

予防策

- 外で運動をするときは、なるべく涼しい時間帯に行く。
- 休憩(日陰で)と水分補給を頻繁に行う。
- 具合が悪くなったら、直ちに運動をやめる。
- 日頃から健康管理に気を配る。
- 帽子を着用する。
- お茶などを携帯する。
- 決して無理をしない。
- 暴飲暴食を慎み生活のリズムを整える。

編集後記

四月四日(土)より本年度の「枚方子どもいきいき広場」が始まりました。本年度は、雨天に悩まされた日があるものの順調なスタートをされた校区が殆どかと思えます。しかし、五月に入って気温が上がり身体が慣れないまま、熱中症も気になります。加えて、PM2.5も気になります。元気な「いきいき広場」ではあります。健康に留意をされて、楽しく活動していただきますようお願い申し上げます。今年度も元気な「いきいき広場」にご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本年度も「いきいき広場」の活動状況は本広報紙(年六回発行予定)でお知らせしていきます。併せてよろしくお願いたします。

担当 U